

令和6年度生命(いのち)の安全教育 報告書

園名・学校名 西海市立西彼中学校

実施日 令和6年12月11日(水) 13:35 ~ 15:25 (100分)

場 所 西彼農業改善センター 大ホール

講 師 役職: DV防止ながさき 大川内 紀美子 氏

形 態 授業(教科: 総合2時間) 講話
 職員研修等(職員対象) その他()

参加者	幼児・児童生徒 学年(全学年)	園・学校職員	保護者	その他 ()
	(205)人	(20)人	(10)人	()人

テーマ デートDV防止教室 ~対等な関係をつくるために~

内 容

内容(具体的に)

○導入 担当より、講演の目的、ねらいについて生徒へ語る。
 (成長段階にある大切な時期。集団生活の場において、他者理解、関係作りの方法、ヒントを学び、考え、今後につなげる時間にしてほしい。)

○講話
 対等な関係をつくるために必要なこと。言葉の使い方などを話していただいた。
 途中で数回、生徒に演じてもらう寸劇あり。(対等な関係の会話を重視)
 講師は、マイクを持って会場を動きまわり、生徒の意見を聞きながら講演を行う。

○まとめ
 会場では、各学年1名ずつ、考えた事を発表。
 講師へのお礼の言葉を生徒会長から述べる。
 教室に戻り、各自、感想用紙に記入。

<成果や幼児・児童生徒の行動変容等>

各自、他者との関係づくり、距離感などを学ぶ機会となり、言葉の大切さ、「Iメッセージ」について学び考える機会となった。

<今後の課題と自校(園)の取組等>

・学校で講演会を開催するにあたり、予算がないという、課題が1つある。今回は、西海市の子ども未来事業を活用させていただいた。

・他者との関係づくりについては、繰り返し、伝えていかないといけない内容だと考える。機会あるごとに他者との関わり方について、想像する、実践する、反省する、相談する。そして、行動につなげる、という成長過程を見守り、後押しをしていきたい。

そのために、学校職員全体で情報を共有し、状況に応じて必要な対応(面談、講演など)を実施し、生徒との関わりを大事にして、成長を促していきたい。

<当日の様子> * 事業の様子等を必ず画像で添付してください。



○ 今回の講話後のアンケートから、感じられたこと

まず、「この授業はあなたにとって大切だと思いますか？」という質問で、「大切だと思う」と回答した生徒が100%でした。90分という長時間の講話でしたが、居眠りする生徒はおらず、よく話を聞いていました。生徒の感想を送付しますが、中学1年生でもしっかり考えてくれたことが分かり、担当者としても嬉しく感じています。

そう感じる理由はいくつかありますが、まず、書いている内容が、長文でした。自分の思いをよく書いていると思いました。

そして、大川内先生が話された内容のキーワードである「相談する」「思いやる」「^{アイ}Iメッセージを意識して、対人関係を作っていく」といった言葉が、生徒の感想の中に溢れていました。

本校生徒に、ぜひ育てたいと思っているスキルです。今後も、今回生徒が感じて考えた事を生かして、心豊かな生徒へと育てていきたいと思えます。どうもありがとうございました。